

# 福祉 ぐんま

NO.249  
2014 夏号


 社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会



## ■主な内容

- \* 平成25年度事業報告・決算概要…2～3
- \* 群馬県福祉サービス運営適正化委員会…4
- \* 群馬県障害者施設等共同受注窓口の開設に向けて…5
- \* 赤い羽根共同募金会からのお知らせ…5
- \* ボランティア情報…6～7
- \* 素敵な笑顔…8
- \* あなたのお仕事探しを効率的に！求職者マイページ…8
- \* 福祉まめ知識…8

社会福祉法人 三愛荘 清泉園  
片貝 実愛さん  
(関連記事は8ページに掲載)

 「福祉ぐんま」の作成経費として共同募金配分金を使用しています。

# 平成25年度事業報告・決算概要

本会の基本理念に掲げる「県民だれもがともに支え合い、住みなれた家庭、地域で、その人らしく安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、活動推進計画に基づき、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携の下で、各種事業を実施しました。以下、その概要を報告します。

## 主な実施事業

### I 地域におけるきめ細やかな福祉活動の展開

住民による地域福祉活動の活性化促進

- ① 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定研修会の開催  
63名参加
- ② 市町村社協地域福祉活動計画の策定支援 30回
- ③ 見守り支援推進事業  
4社協指定
- ④ 福祉コミュニティネットワーク支援事業 3社協指定
- ⑤ 市町村社協トップセミナーの開催 152名参加
- ⑥ 市町村社協経理研修会の開催  
2回 延べ169名参加

- ⑦ 歳末たすけあい運動の実施
- ⑧ 民生委員・児童委員活動の推進
- ⑨ 保護児童・交通遺児への就学援助金の給付

ボランティア・市民活動、NPO法人等による地域活動の推進、福祉教育の充実及び福祉分野における防災・災害救援活動の強化

- ① 平成25年度ぐんまボランティアアフォーラムの開催  
164名参加
- ② 住民参加型在宅福祉サービスの推進
- ③ 福祉教育(学童・生徒のボランティア普及事業)
- ・社会福祉協力校 15校指定
- ・地域指定福祉協力校モデル事業 3地区指定
- ・福祉教育セミナーの開催
- ・福祉教育実践研究会の開催  
10回開催

④ 県総合防災訓練への参加

地域福祉等推進特別支援事業

- ① 大雪災害ボランティアセンターター運営支援
- ② 災害ボランティアセンター設置訓練(机上訓練含む)の実施・参加 5回
- ③ 県災害救援ボランティア連絡会議への参加 2回
- ④ 県災害ボランティア積立金運営委員会の開催
- ⑤ ボランティア活動推進事業  
ボランティア情報・相談コーナーの設置運営
- ・ボランティア等活動機材貸出
- ・社協ボランティアセンター担当職員セミナーの開催
- ・大学・短大・専門学校ボランティア担当教職員連絡会議の開催
- ⑥ ふれあい・いきいきサロンの推進
- ・設置運営数 2,058カ所
- ・研修会の開催 5ブロック 延べ1,194名参加

低所得者・失業者等への生活支援の強化

- ① 生活福祉資金貸付事業  
貸付決定 1,053件
- ② 臨時特例つなぎ資金貸付事業  
貸付決定 3件
- ③ 要保護世帯向け不動産担保型貸付決定額 89,000千円

生活資金貸付事業

- 貸付決定 7件
- 貸付決定額 43,410千円
- ④ 貸付事業等の債権管理の強化  
・償還指導の実施 280件

### II 福祉サービス利用者等の権利擁護活動の推進

地域における権利擁護体制の構築と運営適正化委員会への支援強化及び虐待や悪質商法被害の防止・早期発見・対応に向けた取り組み

- ① 日常生活自立支援事業の充実
- ・12基幹社協に業務の一部委託
- ・利用契約締結数 209件
- ・実利用契約者数 928名
- ・権利擁護セミナーの開催  
255名参加
- ② 運営適正化委員会への支援の強化
- ・福祉サービス苦情解決部会の開催 6回
- ・苦情相談の受付件数 56件 (苦情36件、その他20件)
- ・事業者段階における苦情解決体制整備強化実態調査の実施
- ・福祉サービス苦情解決セミナーの開催 174名参加
- ③ 虐待(障害者・高齢者・児童)防止セミナーの開催  
3回 389名参加
- ④ 心配ごと相談所中央センター事業 相談件数 22件
- 巡回研修 10回開催

### III 社会福祉法人・施設の福祉サービス事業者への支援

- ① 社会福祉法人・施設における次世代リーダーの育成として群馬県青年経営者会への支援
- ② 地域における子育て支援の推進として地域子育て支援センターへの支援
- ③ 新たな障害福祉施策への取り組みとして「障害福祉部会」の始動
- ④ 障害者施設等共同受注窓口設置準備事業の受託
- ⑤ 福祉サービス第三者評価の推進
- ・評価調査者養成研修会の開催
- ・評価調査者継続研修会の開催
- ・個別出張相談の実施
- ⑥ 社会福祉法人・施設経営指導の実施 40件
- ⑦ 民間社会福祉施設整備資金貸付事業の実施 1件
- ⑧ 群馬県社会福祉協議会民間社会福祉施設等職員共済事業の実施 436法人1,016施設 16,438人加入
- ⑨ 福祉医療機構社会福祉施設職員等退職共済事業の実施
- ⑩ 新会計基準に関する研修会(障害・高齢・保育別)の開催 3回、140名参加
- ⑪ 介護等体験事業・体験申込大学等43大学、体験者671名、受入施設205施設
- ⑫ 種別協議会活動への支援

**IV**  
福祉サービスを支える福祉  
人材の確保への取り組みと  
人材育成への貢献

- ① 福祉人材無料職業紹介事業の実施
  - ・新規求人数 8,759名
  - ・新規求職者数 4,240名
  - ・紹介数 770名・就職数 504名
  - ・応募数 1,088名
- ② 福祉人材確保相談事業の実施
  - ・相談件数 6,647件
  - ・求人開拓 224施設訪問
- ③ 福祉人材確保等の関する説明会・研修会の実施
  - ・福祉ハートフルフェアの開催
  - ・地区別ミニ就職面接会の開催
  - ・求職登録者就職支援セミナーの実施
- ④ 福祉・介護人材マッチング機能強化事業の実施
  - ・福祉施設・事業所への訪問 延べ75件
  - ・福祉従事者養成校等への訪問 延べ16件
  - ・福祉施設見学会の開催 5回
  - ・出張相談会 51件
- ⑤ 介護職員等確保対策事業の実施
  - ・求人先開拓 延べ149件、求職者開拓 延べ51件、新規就労に向けた活動 延べ38件
- ⑥ 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施
  - ・貸付108名
  - ・貸付決定額 156,400千円

- ⑦ 福祉関係従事者に対する研修の企画・実施
  - ・直営研修コース 11コース、開催日数 延べ103日
  - ・研修参加者延べ3,651名
- ⑧ 介護支援専門員実務研修受講試験の実施
  - ・受験者数 2,241名
  - ・合格者数 366名

**決算**

平成25年度収支計算書

(自) 平成25年4月1日 (至) 平成26年3月31日 (単位: 円)

事業区分	収入合計額 A	支出合計額 B	前期末支払資金残高 C	当期末支払資金残高 A-B+C
社会福祉事業	464,516,421	465,625,497	92,991,673	91,882,597
公益事業	670,378,500	777,399,337	951,796,447	844,775,610
生活福祉資金会計	262,485,455	301,167,090	1,190,738,237	1,152,056,602
生活福祉資金事務費会計	73,850,255	67,362,286	3,046,794	9,534,763
要保護世帯向け不動産担保型生活資金資金会計	42,348,884	42,856,884	14,489,518	13,981,518
臨時特例つなぎ資金会計	207,080	2,214,540	16,957,724	14,950,264
合計	1,513,786,595	1,656,625,634	2,270,020,393	2,127,181,354

貸借対照表内訳書

平成26年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
流動資産	2,256,524,701	流動負債	129,343,347
現金預金	840,313,404	未払金	124,277,567
有価証券	1,282,822,439	預り金	2,219,772
未収金	132,362,412	仮受金	2,119,562
その他の流動資産	1,026,446	その他の流動負債	726,446
固定資産	7,259,895,826	固定負債	2,468,441,405
基本財産	10,000,000	長期借入金	999,065,285
その他の固定資産	7,249,895,826	退職給付引当金	166,099,120
		長期預り金	1,303,277,000
		負債の部合計	2,597,784,752
		基本金	10,000,000
		基金(社会福祉振興基金)	1,251,270,509
		国庫補助金等特別積立金	2,737,120,598
		その他の積立金	2,031,669,441
		次期繰越活動増減差額	888,575,227
		(うち当期活動増減差額)	△ 128,230,784
		純資産の部合計	6,918,635,775
資産の部合計	9,516,420,527	負債及び純資産の合計	9,516,420,527

財産目録

平成26年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金預金	840,313,404	事業未払金	124,277,567
有価証券	1,282,822,439	預り金	2,219,772
未収金	132,362,412	仮受金	2,119,562
その他の流動資産	1,026,446	その他の流動負債	726,446
流動資産合計	2,256,524,701	流動負債合計	129,343,347
固定資産		固定負債	
基本財産合計	10,000,000	長期借入金	999,065,285
その他の固定資産合計	7,249,895,826	退職給付引当金	166,099,120
		長期預り金	1,303,277,000
固定資産合計	7,259,895,826	固定負債合計	2,468,441,405
資産合計	9,516,420,527	負債合計	2,597,784,752
		差引純資産	6,918,635,775

- ⑨ 福祉関係従事者に対する研修の企画・実施
  - ・100法人・221事業所
  - ・加入職員数 3,678名

**V**  
県社協機能と組織の  
充実・強化

- ① 県社協組織検討委員会の開催
- ② 活動推進計画(中間見直し)策定委員会の開催
- ③ 広報機能の強化
  - ・ホームページによる情報発信
  - ・機関誌「福祉ぐんま」発行 年4回
- ④ 群馬県社会福祉大会の開催
- ⑤ 災害広域支援ネットワーク構築
- ⑥ 福祉バス「愛の募金号」の運行
- ⑦ 社会福祉振興基金事業の実施
- ⑧ 県災害ボランティア助成事業の実施 4社協

■ 苦情先

施設種類		件数
高齢者	特別養護老人ホーム	7
	グループホーム	1
	デイサービスセンター	—
	高齢者専用賃貸住宅	—
	有料老人ホーム	—
	シヨートステイ	1
	ケアハウス	2
	介護老人保健施設	2
	居宅介護支援事業所	2
	老人センター	1
小計		16件

施設種類		件数
障害者	地域活動支援センター	2
	精神科デイケア	1
	障害者支援施設	6
	居宅介護支援事業所	2
小計		11件

施設種類		件数
児童	保育所	4
	小計	4件

施設種類		件数
その他	行政	1
	救護施設	—
	社会福祉協議会	4
	不明	—
小計		5件

計	36件
---	-----

■ 苦情相談・申出人の属性

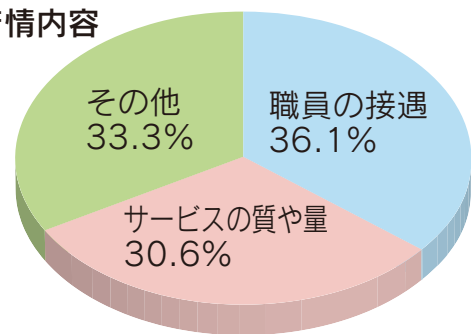
	利用者		家族		代理人		職員		その他		合計	
	苦情	相談合せ	苦情	相談合せ	苦情	相談合せ	苦情	相談合せ	苦情	相談合せ	苦情	相談合せ
高齢者	6	2	8	4	0	0	1	0	1	2	16	8
障害者	3	2	7	4	0	0	1	0	0	3	11	9
児童	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	4	2
その他	2	0	2	0	0	0	0	0	1	1	5	1
合計	11	4	21	10	0	0	2	0	2	6	36	20

平成25年度に委員会に寄せられた苦情は36件で、概要は次のとおりです。  
 苦情を種別で見ると、高齢者が16件でもっとも多く全体の44・5%、次いで障害者が11件、30・1%、児童4件、11・1%の順になっています。  
 主な苦情内容は、「職員の接遇」と「サービスの質や量」で、全体の6割以上を占めています。  
 申出人の属性としては、家族からの苦情が21人で最も多く、次いで利用者本人の11人の順となっています。

また、36件の申し出のうち、21人が匿名によるものです。利用者と事業所とはまだまだ対等になっていないことが伺えます。  
 委員会の対応としては、相談・助言が17件、紹介・伝達が15件となっています。  
 また、苦情以外にも相談（苦情までにはいたらないケース等）については、20件受け付けました。それぞれの種別・申出人の内訳は以下の表のとおりです。



■ 苦情内容



# 群馬県障害者施設等共同受注窓口の開設に向けて ～開設の準備が進められています～

私たちは、「働く」ことによって、生活の糧を得るとともに、社会の中で自らの役割を認識し、生き甲斐を感じる事ができます。これは、たとえ障害をもっていたとしても変わりはなく、現在、一般企業や自営業の下で一般就労に励む他、障害者施設等（以下、「事業所」と言う）で支援や訓練を受けながら多くの方が働いています。各事業所では、パンや菓子を始めとした食品を作ったり、農作業や清掃・除草・組立加工といった作業を行ったりして、対価として工賃（収入）を得ていますが、その水準は、月額13,000円程度となっており、障害基礎年金と合わせても、障害者が地域社会の中で自立した生活を営むためにはまだまだ十分とは言えません。

「障害者施設等共同受注窓口」では、注文者と各事業所の間に入って、受発注の調整を行うことで、今まで単体の事業所では受注できなかった大口の注文等に対応し、また、ホームページなどを通して多くの製品等が皆さまの目に触れることで、受注量の増加・販路の拡大を図り、それによって工賃水準を向上させることを目指しています。



群馬県障害者施設等共同受注窓口ホームページ  
<http://gunma-kyodo.jp/>

## 【共同受注窓口開設に関する経過】

本県における窓口の開設に向けて、昨年度10月から3月にかけて、県社協が県からの委託を受けて準備業務に着手。

26年度からは、群馬県社会就労センター協議会（セルフ協）が中心となり、10月の正式開設に向け、運営業務に取り組んでいます。

## 赤い羽根共同募金 ～あなたの募金は、あなたの町へ。～

### 平成26年度配分申請のお知らせ

昨年度から、県全体の社会福祉の充実を目的とした「広域配分」と各市町村の地域福祉の充実を目的とした「地域配分」を実施していますが、ここでは「広域配分」についてご案内します。

※「地域配分」については、各市町村のHPをご覧ください。



◇**対象団体** 社会福祉法人／更生保護法人／公益社団（財団）法人／一般社団（財団）法人／NPO法人／ボランティア団体

◇**対象事業** 平成27年度に実施する民間社会福祉事業。

県域または複数の市町村で行う先駆的福祉活動、ボランティア団体活動なども対象となります。

**受付期間** 8月20日（水）～9月22日（月）必着

**申請用紙配布場所** 県共同募金会（前橋市新前橋町13-12）

詳しくは、県共同募金会のHPをご覧ください。（8月上旬掲載予定）  
（ホームページ）[www.akaihane-gunma.or.jp](http://www.akaihane-gunma.or.jp) お問い合わせ027-255-6596

# Hello! ボランティアセンター

## 大泉町ボランティアセンター

大泉町社会福祉協議会ボランティアセンターでは、地域福祉の推進を図っていくため、『手をつなぎ笑顔あふれる地域を育てようおおいずみ』を基本理念とする地域福祉活動計画のもとに、ボランティアの育成・相談・支援等様々な事業を行っています。

昨年度は、初めての試みとして3町合同(邑楽町社協・千代田町社協・大泉町社協)視覚障がい者サポーター養成講座【点字編】を開催しました。

これまでとは趣を変え、県立盲学校や県立点字図書館の見学、町内在住の視覚障がい者の体験談や交流会、点字絵本の作り方などを体験し、これまで以上に視覚障がいに対する理解を深めていただけたことと思います。

今後も福祉やボランティアに関する講座を開催することで、これまで以上にたすけあえ、笑顔で暮らせるまちづくりに努めていきたいと考えています。



視覚障がいサポーター養成講座の様子

**社会福祉法人 大泉町社会福祉協議会**  
 〒370-0523 邑楽郡大泉町吉田2465 大泉町保健福祉総合センター内  
 TEL 0276-63-2294 FAX 0276-63-5528

# ボランティア情報

## 収集ボランティア

個人の方や団体、学校、企業等の皆さまからお送りいただいた使用済み切手を、吉岡町にある障害者支援施設の薫英荘へお届けしました。

薫英荘では、さまざまな個人・団体より届けられた使用済み切手を活用してスタンプアートを制作し、その作品をあすなろ祭において展示しているそうです。

群馬県社会福祉協議会では使用済み切手をはじめ、使用済みのインクカートリッジ、プルタブ等の収集も行っています。詳細につきましては下記までお問い合わせください。

### ～使用済み切手のその後～



浦島太郎のスタンプアート



スタンプアートの作業現場を見学



浦島太郎の拡大版

### お問い合わせ

群馬県社会福祉協議会 地域福祉課  
 ぐんまボランティア・市民活動支援センター  
 TEL 027-255-6111  
 FAX 027-255-6444

# 社会福祉協力校

## 甘楽町立第一中学校



サルビア植え

### 1 福祉教育の目標

豊かな人間性や社会性を身につけ、高い知性と豊かな心を持ち、主体的に行動できる創造性豊かでたくましい生徒の育成を図っています。

### 2 三年間の取り組み内容の紹介

#### (1) 花壇づくり(花植え)

毎年、プランターに整備委員を中心にペチュニア、マリー

ゴールドの苗を植える活動を行っています。花の苗は町にも協力していただき、三十〜四十鉢程度を確保するようにしています。手入れは水くれを中心に一人一人が責任を持って活動し、きれいな花を咲かせています。来校者にも好評です。

#### (2) 一中クリーン作戦

地域への活動として、学校周辺の場所を各学年で分担して毎年五月下旬に二時間程度全校で清掃活動を行っています。

主な活動場所としては

- ① 小学校(福島小、新屋小)
  - ② 駅(上州福島駅)
  - ③ 神社(笹の森)
  - ④ 高速道路の側道周辺
- などです。生徒は積極的に活動しており、地域の方にも大変喜ばれています。毎年の恒例行事として、定着しています。

#### (3) 特別養護老人ホームの慰問

学校区内にある特別養護老人ホーム「シルク」へ吹奏楽部や三年生の総合的な学習の活動として慰問を行っています。

いろいろな曲の演奏やお年寄りとのふれあいを通して福祉のあり方について学び実践するよい機会となっています。多くのお年寄りの方が訪問を楽しみにしてくれています。

#### (4) その他の活動

この他にも、ユニセフ募金、ペットボトルキャップ集め、歳末助け合い募金、書き損じはがきの回収、校内奉仕作業、各災害被災地募金等にも取り組みました。

### 3 三年間の成果と課題

生徒達は、この三年間の環境美化や福祉活動などのさまざまな活動をを通して、家族を愛し、学校を愛し、郷土を愛し、人を尊ぶことの大切さについて真剣に考えることができました。また、あいさつや清掃等が進んでできる生徒が育ってくれたと思います。

今後は、福祉についての理解を更に深められる活動の充実を図るなどし、福祉に対する実践力の身についた生徒の育成に努めて行きたいと考えています。

## バリアフリー教室への協力

バリアフリー教室は群馬運輸支局、県バス協会、県ハイヤー協会の共催により、バリアフリーについての講話やバス・タクシーへの乗車体験を通して「心のバリアフリー」を推進することを目的に毎年開催されています。

今回は高崎市立西部小学校を会場に、小学4、5年生93名とその保護者の方々が参加しました。社会福祉協議会としても福祉の立場から車いす体験、アイマスク体験に協力し、子どもたちや保護者の方々に福祉への理解と関心を深めてもらうきっかけづくりを行いました。



バリアフリー教室の様子

夏号表紙

## 素敵な笑顔

渋川にある知的障害者施設で生活支援員として働く片貝さん。もともとは保育の勉強をしていた彼女が今の仕事を選んだ理由、その魅力について聞いてみました。

※どんなお仕事ですか？

知的障害者の方が利用している施設で、介助が必要な方々の生活面での支援、例えば着替えや入浴、歯磨きなどのお手伝いをしています。

※この仕事を選んだ理由は？

私は、高校では保育科に通い、短大でも保育について学び、ずっと保育の勉強をしてきました。その時に、知的障害者の方が利用する施設へ実習に行ったことがきっかけでした。そこで初めて「こういう方たちもいるんだな」と知り、自分の中で新しい世界というか、視野が広がったと思います。福祉についてはなにも勉強したことがないゼロからのスタートでしたが、「もともと知らないことを経験して学びたい」と思い、今の仕事を選びました。

※この仕事の魅力は？

相手と気持ちを通じ、「こうしてほしかったんだ」とわかったときは、喜びも大きいし、やりがいを感じます。

また、利用者さんたちの「自分は自分。私はこうしたいけれどこうしたい」というストレートな部分にすごく魅力を感じています。やっぱ生き生きとくは周りに流されることも正直あるので、みなさんのそういうところは素敵だなと思うし、惹かれていますね。

※仕事で大変なことは？

今の寮に移動してきて2年目。まだまだ一人ひとりのことを理解できていない部分もあります。「この方は何を訴えているんだろ」と、わかってあげられないときはもどかしく思います。

※嬉しい瞬間はどんなとき？  
やっぱ利用者さんの笑顔ですね。利用者さんの好きな話題で話をしていて、すごく嬉しそうに笑ってくれたときや、ご飯を美味しく食べているときは、私も嬉しいうし、幸せな気持ちになります。

※今後の目標

まだみなさんのことを理解できていない部分がたくさんあるので、一人ひとりの変化をもっと見ていけるようになりたいですね。あとは安全に楽しくみなさんが生活できる場を提供していけたら良いなと思います。



体を動かすことが好きな片貝さん。最近ハマっているスポーツはフットサルで、仕事終わりに仲間と集まって練習をするそうです。フットサートを一杯楽しんで、仕事も頑張る。その前向きな姿は輝いていました。

## あなたのお仕事探しを効率的に！求職者マイページ

「福祉のお仕事」ホームページの「求職者マイページ」機能をご活用ください！

毎日「福祉のお仕事」をチェックするのはむずかしい…  
「いいな」と思った求人をつか比べてから考えたい…  
今すぐ就職というわけではないけれど、情報はチェックしておきたい！

そんなあなたに  
おススメです

- ★「求職者マイページ」に登録すると、あなたの希望条件にあう求人票を毎日自動で検索します。
- ★検索結果は「求職者マイページ」からチェックでき、新着求人はメールでもお届けします。
- ★希望する地域の福祉人材センター・バンクが主催する就職フェアやセミナー等のお知らせをメールでお届けします。

登録は「福祉のお仕事」  
トップページから！



こちらを  
クリック

問い合わせ先  
群馬県福祉マンパワーセンター  
TEL 027-255-6600

## 福祉まめ知識

Q 「サビカン」という言葉を耳にするのですがこれはなんのことですか。

A サービス管理責任者のことを「サビ管」と略して呼ぶことがあります。

いわゆる「サビ管」は、障害福祉サービス（療養介護、生活介護等）利用者のアセスメント、個別支援計画の策定、モニタリングなど一連のプロセスを管理します。

サービス管理責任者の要件としては、一定の実務経験や定められた研修を修了する必要があります。

編集／発行  
社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会  
〒371-8525 (専用郵便番号)  
群馬県前橋市新前橋町13-12  
群馬県社会福祉総合センター内  
TEL 027-255-6033(代表)  
FAX 027-255-6173  
URL http://www.g-shakyo.or.jp/  
発行日 平成26年7月1日